

議 事 録

件名 アパレル造形科デザイナーコース 教育課程編成委員会 管理No 11

日 時	2023年8月25日 14:00～16:00	
場 所	東京服飾専門学校(3H3,4) 豊島区巣鴨1-19-7	
出 席 者	<p>有限会社ビーシーコスチューム 代表取締役 太田 えりこ様 株式会社クレヨン営業本部人事部マネージャー 吉田 愛里様 ソーイングアサヒ株式会社 高橋 英一郎様</p> <p>東京服飾専門学校 山下 節子(校長) 中島 由紀子 リビ 裕子 柳澤 沙織 ジョノー エロイーズ 福永葵</p>	
欠 席 者	なし	
概 要	<p>1.次年度における各科カリキュラム、シラバスの配布と編成経緯、変更点、留意点について 2.次年度における産学連携、職業実践体験プログラムの実施内容調整</p>	
内 容	<p>①挨拶 ・教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上へのお願い。 ・第11回 教育編成委員会の目的と議事項目</p> <p>②職業実践講座授業の実施途中結果 ・プレゼン能力強化、パワーポイントを使用して繰り返しプレゼンを行う事で成果を上げている ・バレエ公演のゲネプロを見せていただく機会を設けていただきとても良かった 学生もとても刺激になりほとんどの学生が見学をさせていただいた。 夏休み明けにレポート提出や公演の中で気になった衣装の意見をまとめる。 後期、見た公演の衣装を見せていただけるかもしれない。 ・自分のイメージを伝える手段としてのデザイン画(平絵)の授業時間数も増やし スキルアップを行なっている。 ・授業を行う事により、会社、ブランドを知るきっかけや興味に繋がっている。</p> <p>③今後の展望や問題点、課題</p> <p>[株式会社クレヨン吉田様] ・ポートフォリオ制作について、基本的に販売をメインに採用を行っているが、 もし履歴書以外で求めるとしたら、ポートフォリオの提出は基本お願いしている。 その中で見ているところは、デザイナーであれば絵の上手さと、できれば紙でなくパソコンで書くことが多いのでMacのスキルがあるか、そのスキルが大事。 ・自分の考えやイメージを伝えるプレゼン能力の高い人、SNS・デジタルツールを活用し発信 出来る人材を育成してほしい。 ・お客様との接客を行う際に、お客様の知識の方が上回ってしまうと困るので、色々な知識を 持つことは大切。 ・実体験を色々積み重ねてほしい。</p>	

